



あさお インフォメーション Information

保護者・地域の皆様へ
神奈川県立麻生養護学校
令和3年7月20日発行
担当：佐々木南 榎本

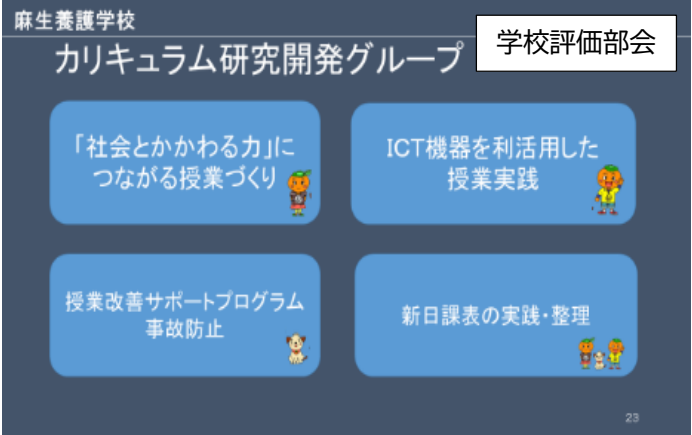
第1回学校運営協議会(あさおコミュニティスクール)が6月24日に開催されました！

昨年度の学校評価の報告と本年度の学校目標及びグループ・学部運営計画について、御質問や御意見・御助言をいただきました。

また、7月8日(木)PTA 運営委員会では、運営委員の皆様にかatalog販売をしている生徒作品を紹介させていただきました。

学校運営協議会「学校評価部会」と「切れ目ない支援部会」で報告した取組の一部を紹介します。

(校長 片平弘美)



令和3年度 切れ目ない支援部会



今年のテーマは、「地域への発信」

- ワークアート（作業学習）の製品販売
地域のお祭り、保護者へ販売、地域での販売
- 児童生徒の美術作品の展示
常設展、スクールバスへの作品展示
- 地域との交流
出前授業、Zoomを利用した遠隔交流
心魂プロジェクト（デリバリーパフォーマンス）

販売した生徒の製品



多摩ふれあいフェスティバル

- 令和3年6月20日（日）多摩区総合庁舎



各学部の発達段階に応じて「社会とかかわる力」につながる授業を実践します。また、校内研究をととして、各学部の「社会とかかわる力」を全職員間で共有していきます。

(カリキュラム研究開発 榎本郁子)

高等部作業班の製品販売をととして、麻生養護学校の活動を紹介しています。先日、多摩ふれあいフェスティバルに参加してきました。多くの来場者の方が、製品を手に取り、興味を持ってくださいました。

(指導推進 藤原明子)

(支援連携 山本里紗)

ドラムサークル・チャレンジ教室が開催されました！！

6月26日（土）体育館を会場に、一般社団法人ピッカによる「ドラムサークル・チャレンジ教室」が開催されました。

参加者は10名の児童・生徒とその保護者の方々、兄弟姉妹の方々の総勢27名。体育館で輪になって座り、打楽器や鳴り物を全員で鳴らしました。自由に鳴らしているところに講師の方が「3、2、1」とカウントダウンし、両手をぎゅっと握るとみんなが音を止める・・・、それを繰り返すと音が一齐に止まるようになり、参加者に一体感が生まれました。最後は楽器を鳴らしながら行進しました。輪の中心で体を使って音を出すタイミングを作ってくださった参加者の皆様、御協力ありがとうございました。

(余暇支援 八木沼千鶴)

